

第6回定例会の概要

12月定例会は、12月3日から17日までの15日間で開催し、一般会計補正予算他15議案、専決処分承認1件を審議し議決・承認するとともに、1件の報告を受けました。最終日には4件の発議があり、審議の結果、原案どおり可決されました。

補正予算特別委員会



議102 一般会計補正予算（第7号）

【主な内容】

○ふるさと納税について、寄附金の増額が見込まれるため、返礼品代等の事務費及び基金積立金に、各3500万円追加する。

○障害者福祉サービス費の処遇改善加算が改定されたことにより、1件当たりの扶助費及び利用件数が見込みより増加したため、2億6070万円追加する。

○道路施設の修繕を行う必要がある箇所が見込みより増加したため、5千万円追加する。

【主な質疑】

問 ふるさと納税寄附金の現状の評価と今後の取組内容を問う。

答 取組強化の結果、令和3年度に寄附金が1億円を超えるなど、年々寄附額が伸びている。市内事業者と連携した返礼品の開発や、ふるさと納税の特設サイト開設な

どPRの強化に努めている。

問 道路維持管理事業について、補正した年間事業費は例年並みであるのか。生活道路には整備の行き届かない箇所が多い。市民が気軽に要望できる仕組みの検討、また、予算を拡充し道路修繕に重点的に取り組むべきではないか。

答 今回の補正により年間事業費は1億4060万円となり、例年とほぼ同額である。道路パトロールや市民要望を受け、修繕を実施しており、また、市民が報告し易いように異常通報システムも導入している。国の補助を活用して予算確保に努めており、10年前と比較すると、約2・2倍の予算規模となっている。

議103 国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）

【主な内容】

○保険給付費等交付金等の確定に伴う国・県等への返還金として、1326万9千円追加する。

議104 国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計補正予算（第2号）

【主な内容】

○新型コロナウイルスワクチンの接種者数が見込みより増加したため、603万円追加する。

議110 一般会計補正予算（第8号）

【主な内容】

○国家公務員に対する人事院勧告に準じ、一般職、会計年度任用職員の給与等及び特別職、議員に係る期末手当等の改定のため、1億1151万円追加する。

○生活交通バス運行業務委託事業（債務負担行為）を追加する。

【主な質疑】

問 令和7年3月末で廃止決定した路線バス徳良線の対応について、地域住民や利用者への周知方法と代替運行の内容について問う。

答 地域住民には町内回覧で、利用者にはバス内に案内文を掲示するなど、早い時期の周知に努めていく。代替運行については、現在の運賃額を超えないように、ダイヤについては現行と同様に運用できるように準備を進めていく。

【討論】

議第110号について反対の立場から、人件費の改定には特別職及び議員の期末手当0・1月分の

増額が含まれており、市民生活は急激な物価高で一層厳しくなっている中、市民の理解は得られないので反対との意見表明があった。
【採決】議第110号は、起立採決の結果、賛成多数をもって、残余の7件は全員一致で原案どおり可決すべきものと決した。

議員発議として国へ意見書を提出

■意見書の提出

発第9号 安定型産業廃棄物5品目の抜本的見直し等を求める意見書

発第10号 核兵器禁止条約の批准とその実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書



意見書の詳細はコチラ